

(学校用)

様式 A-1

平成24年8月2日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 金子 陽介
2. 講師氏名: Phillip Reuben LITCHFIELD
3. 同行者氏名: 高橋 将太 通訳サポート 廣田様
4. 実施日時: 平成24年8月2日(木) 10:00 ~12:00
5. 参加生徒: 1年生 2人、2年生 24人、 年生 人 (合計 26人)
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文)
(和文)T2K 実験の前置ニュートリノ測定器を活用したニュートリノ振動の研究
7. 講演概要:
ニュートリノに関する基礎知識
ニュートリノ振動に関する実験について
イギリスの文化について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80分 質疑応答時間 40分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
『すごい実験 高校生にもわかる素粒子物理の最前線』
多田 将(著) / ISBNコード 978-4-7816-0624-8
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: